

中支部だより

2018年総会号

【編集・発行】
（一社）神奈川県
建築士会中支部
2018年8月1日発行

中支部、この一年

振り返れば盛りだくさん

新支部長の元臨んだ一年目、多くの行事に終わった一年となりました。駆け足ですが振り返りたいと思います。

その前に、先日の支部総会の御礼から。

30年度支部総会 講習会参加御礼

5月19日(土) 15時よりひらつか市民活動センター研修室にて中支部通常総会を開催。一連の活動報告、財務報告の後、本会長田副会長のご挨拶を頂き、その後は講習会。湘南建築センターの高橋氏に「建築物省エネ法の概要と支援制度」と題し1時間半ほど制度の解説。最後は懇親会へ。ご多忙の中出席頂きました会員の皆様、来賓の長田副会長、SBC高橋様にこの場をお借りし厚く御礼申し上げます。

関プロかながわ はこね大会



関プロかながわ箱根大会は、(昨年6月22、24日・箱根町湯本富士屋ホテル)にて行われました。遡ること1977年、鎌倉市(鎌倉パークホテル)で関プロ青年協が発足しました。それから40年という節目に過去から未来へと連続と続く「今」を背景に、これからの「継(つなぐ)」をテーマに行われました。各都県より多くの方が訪れ、近年最多の約700名の参加者が集い、盛大に大会が行われました。中支部

からは内田幸夫さん、田中良明さんが発表者として登壇しました。お疲れさまでした。

秋の視察研修旅行 プレカット工場へ

秋の研修旅行(10月28日(土)開催・建築士事務所協会中ブロック共催)は、「木と鉄のハイブリッド躯体」のボラテック本社(越谷市・4階建て)とそのプレカット工場(坂東市)に行ってきました。

さすが加工実績No.1だけあって工場の規模、機械のオートメーション化は想像を遥かに超えていて圧倒されました。

セミナーでは、低層ならば住宅用の一般流通材を使い中大規模の建物を安価につくることが出来ると聞き、今後は「木の温もり」が感じられる建物が多くなる気がしました。

他支部から参加してくださった方も多く、有意義な研修旅行となりました。



防災・女性委員会 共催セミナー



(1月13日(土) ひらつか市民活動センター・防災/女性委員会共催) 『地域の防災活動(平塚市の防災への取り組み)』との題目にて、元平塚市消防レスキュー隊員で平塚市役所防災対策課榎氏から平塚市立体育館で行われた平塚市総合防災訓練について説明がありました。

訓練は各自自治会の住民が参加し、平塚市役所職員の手導及び榎氏のかけ声のもと地震発生時の命を守る行動の後、自治会毎の安否確認

認及び被災家屋での救助を行なう自助・共助の活動、そして避難所設営・運営を訓練時の写真等で説明されました。心に残る言葉として『訓練は災害のように、災害は訓練のように』訓練に終わりなし』という元消防レスキュー隊員としてのお言葉がありました。

次に、『災害時における女性の視点』との表題にて、防災塾・だるまの高松幹事による被災当時の被災地視察体験の説明でした。東日本大震災時に大津波被災地となった、岩手県・宮城県・福島県を巡回した時の出来事や福島第一原子力発電所事故の避難区域での防護服着用についても語られました。熊本地震後には4・6月に南阿蘇村の避難所も訪れ炊き出し等を行った。色々の避難所をみてこられて感じたことは、1番の問題はプライバシーの確保で、さらにトイレ使用や防犯に対する配慮等である。仮設住宅や復興住宅においてもコミュニティの形成など多くの課題がある。高松氏は「お互いの思いやり、女性の知恵をもっと生かすこと」が重要であると説明されました。

最後にワークショップとして『平塚新庁舎を作ろう

(折り紙建築)と題して、女性委員会委員長茶谷氏の指導のもと約30分にて厚紙の切り取り線・折線により平塚新庁舎を建築3D作成しました。

4支部共催 相模原研修旅行



(3月2日(金)開催)

中・小田原地方・県央・相模原4支部共催研修旅行が行われました。最初の研修地3Mジャパン(株)相模原事業所では、素材感が見た目ではほとんど分からない、フィルムの多様性に驚かされました。2番目の研修地、城山発電所では揚水式発電を学び、最深部の大きな発電機を見学し貴重な体験をしました。最後の訪問地、相模川ふれあい科学館では相模川の生き物が観察でき、そのかわいさに癒やされました。研修後の本厚木での懇親会でシロココロホルモンと美味しいお酒。この日がとても良い思い出になりました。

現役員のご紹介

宜しくお願い致します！

現在の中支部役員をご紹介致します。支部、本会を問わず、全力投球で頑張っております。どうぞお気軽にお声掛けください。(名前下のカッコは役職)

■矢野 高(支部長・理事・景観整備機構委員会)



昨年5月より澤田前支部長から引き継ぎ、役員の皆様を支えられ、頑張っております。

今まで活動参加を躊躇っていた方もまず、一步を踏み出してみませんか？

■田中 敦史 (副支部長・情報広報委員)



小さな疑問や様々な好奇心を解消、満たすために声を上げる事で形にできる、そんな環境が中支部にはあります。あなたが持っているその探求心は、きっと他の会員にとっても良い影響

を与え共に成長できるはず。ぜひ一緒に成長しましょう。

■泉田 美穂(副支部長)



久々の子育てを楽しみながら仕事に追われる毎日を過ごしています。中支部はとて大らかな支部ではないでしょうか？だって私に副支部長をやらせてくれるんだから(笑)これからも色々なことにチャレンジできる支部であって欲しいです。

■金子 孝(会計)



現在会社を離れた自由の

身で、旅行やハイキングなどの趣味に楽しい日々を過ごしております。また中支部事業やナナム塾での建築探訪なども楽しみの一つです。会員の皆さん、参加して素敵な仲間や風景に出会いましょう。お待ちしております。

■吉川 卓也(理事・会計・技術支援委員)



日々建築の面白さや難しさと同じく、奮闘しております。この会では、日常業務で直面する疑問点や悩み事に対するアドバイスを先輩方より頂戴する事や、時に差し上げる事でつながる輪更には趣味・娯楽を共に楽しむ事でつながる輪を大切にしております。様々なイベントが有りますのでご興味のある方は、まずは

一度ご参加下さい。

■内田 幸夫(幹事)



伊勢原で工務店を営んでおります。地域では数少ない宮大工として、妥協のない仕事を心がけております。また、伝統工法を継承し、次世代に伝えることも大切と考え、さまざまな活動しております。

■齋藤 清(幹事)



「ナナム塾」の立ち上げ、「八幡山の洋館」の移築提案；他支部との交流、中支部主催活動交流会では時代

の先駆け「空家対策講演会」、関プロ「箱根大会」の全面的協力。未来の建築士の育成と仲間づくり、建築士としての研鑽に、参加して行きたいと思えます。

■滝口 喜昭(幹事・防災委員)



1981年以来構造設計者として建物の耐震や耐風設計に従事し国内では北海道(苫小牧港照明灯)、南は沖縄県(モノレール駅舎)と全国の色々な建物の構造設計を行なってきました。神奈川県のために頑張りたいと思います。

■田中 良明(幹事・青年委員・関プロ青年協理事)

いろいろな年代、職種の方がいます。気さくな方が

多いです。まずは、気軽に一度、顔を出してみてください。お待ちしております。



■深谷 美登里(幹事)



土地家屋調査士でもあり、双方の仲立ちが出来たらいいなという想いもあって支部役員をやらせていただいています。

神奈川県動物愛護推進員というボランティアもしています。特に飼い主のための災害対策に力を入れて取り組んでいます。

■澤田 晃一(監事)



(前ページより続く) 秦野市渋沢でこぢんまりと設計事務所を営んでいます。中支部は温暖な気候で皆さん、ほのぼののんびりとして、とてもあたたかく感じます。皆さん是非、行事・催事へ参加してください。予算執行に目を光らせながら、楽しく中支部活動を盛り上げていきたいです。

■内海亮洋(監事・相談役)



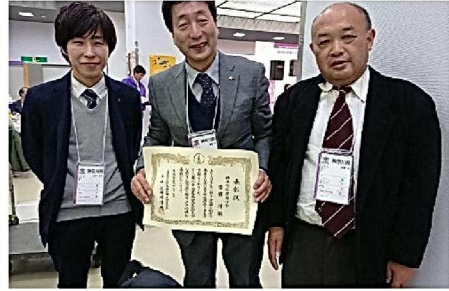
今期、監事に任命されました。内海亮洋(ウツミアキヒロ)です。建築士会へ入会させて頂いたのは結構古いのですが、余りイベントや各行事等への参加は積極的では無かったと思います。

そんな私ですが時折、行事に参加させて頂いた時には、皆さん優しく接して頂き感謝です。そんな中支部の雰囲気が好きで、今回お誘いを受け監事を引き受けてさせて頂きました。今後ともよろしくお願ひします。

(平成30年度より新監事)

齋藤さん、連合会表彰!

昨年末の全国大会にて



昨年12月8日京都大会に於いて、神奈川県建築士会代表の一人として「多年にわたり建築士制度の発展と社会公共の福祉増進とに多大の貢献されました」表彰を受けました。

中支部の皆さんの推挙があつて受賞できました。私の建築士人生として大変名誉なこととこれ以上のない宝物です。

ありがとうございます。なによりも中支部が建築士会としての活動と交流は、代々の支部長・役員・ななめ塾塾頭・会員の皆様が神奈川県発展の牽引の支部として評価されたことにあると思います。振り返れば「ななめ塾」の立ち上げ、「八

小田原「菩提樹」にて。12月16日 忘年会 秦野コントレイルマーケットにて。

参加いただきました皆様にはこの場をお借りしまして御礼申し上げます。

新入会員 増えてます!

現在、神奈川県建築士会では新入会員の増強に力を入れております。

昨年からの建築士免許申請受付や去る2月25日に開催されました新規合格者対象のセミナー「けんちくラーニングのすすめ」にて、お声掛けをさせていただいたり、支部の案内フライヤーなどをお送りさせていただきました。

おかげさまで今春、中支部におきましても、新しく会員になられた方がいらつしやいました。入会していただき、ありがとうございます。

「中支部でよかった」と思っていただけるよう、役員一同、精進してまいります。

【お誘い下さい】 会員の皆様周りには建築士会に入会されていない建築士の方はいらつしやいますか?

そんな方がいらつしやいますら、ぜひお声がけ下さい。

【中支部公式HP・SNSのご案内】

中支部ではホームページ及びSNS (Facebook) も開設中です。こちらでも、随時情報を更新しております。どうぞ、お手すきの際にご覧ください。

～ご覧になってますか?～

FBではいいね!やコメントも宜しくお願ひ致します。アクセスは各検索サイトから「神奈川県建築士会 中支部」にて検索してください。

ましたら、ぜひお声がけ下さい。本年も研修旅行をはじめ、楽しく有意義な企画を計画中です。お誘い合わせの上お越しください! 催しにつきましては、会報誌、HP、SNSなどにて決定次第ご案内させていただきます。

追悼・土井幹夫氏

中支部で監事をお務めいただいた土井幹夫さんが昨年7月13日に逝去しました。横浜市に在職してお住まいが二宮町だったことが縁となり、平成21年度より支部役員として活動に参加。

元行政マンらしい視点での理論的な分析は舌を巻きました。兎に角お酒が大好きで役員会後に「ちよつと行こうよ」と声をかけて下さったことが忘れられません。ご冥福をお祈り致します。

編集後記

暑中お見舞い、申し上げます。

久々に発行の「中支部だより」。最後までお読みいただき、ありがとうございます。本来役員改編年にお届けしたいところでしたが、諸般の事情で発行が遅くなりましたことをご詫び申し上げます。

記録的な猛暑が続いております。職業柄、炎天下の現場等に向くことの多いかと存じます。熱中症対策等を万全に、どうぞ、ご自愛くださいませ。



9月2日 残暑払い